

取扱説明書 (海外仕様)

型式 : SPH

Lápre
Latent Energy Jet AT



もくじ

はじめに	1 頁
1.安全上のご注意	1 頁
2.梱包品の確認	2 頁
3.ご使用になる前に	2 頁
4.各部の名称と機能	3 頁
5.スチームを使用前の準備	5 頁
6.スチーム使用手順	9 頁
7.機械の停機	12 頁
8.保守と点検	15 頁
9.トラブルシューティング	19 頁
10.製品仕様	20 頁

はじめに

ラプレラテントエナジージェットATをご採用いただき、誠にありがとうございます。安全に使用していただくために、この取扱説明書をよく読んで内容を十分に理解したうえで使用してください。

- この取扱説明書は、いつでも利用できる場所に大切に保管してください。
- 本製品を末永くご使用いただくために、正しい取扱いと定期的な保守管理が必要です。この取扱説明書に記載されている注意事項を守り、保守作業を必ず行ってください。
- 本製品を、無断で改造したり、誤使用による損害が発生した場合は、責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 本書を紛失された場合や、ご不明な点があればご購入先にお問い合わせください。
- 取扱説明書の内容は、製品の仕様変更などで予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。



1. 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危険や、財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

また、注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、想定される内容を「警告」「注意」「お願い」の三つに区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

◆誤った取扱いにより生じる危険や損害の程度を次の三つに区分しています。

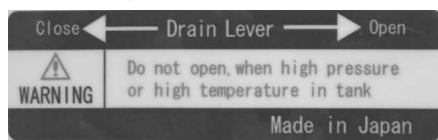
 警告	人が死亡、重症を負う可能性または、火災が想定される内容を示しています。
 注意	人が障害を負う可能性または、物的損害が想定される内容を示しています。
お願い	警告、注意の項目以外で、特に守って頂きたい内容を示しています。

※警告、注意、お願い表示に於いて、守らなかった場合に起こる可能性を“太文字”で表記しています。

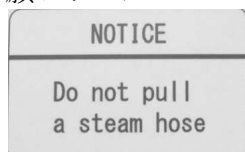
◆ 本製品への警告、注意シール貼り付け位置

取扱説明書での説明に加えて、本製品には下図の位置に「警告シール」と「お願いシール」、「高温注意シール」を貼っています。各シールが損傷したり、剥れた場合は、ご購入先にお問い合わせください。

①排水レバー警告シール



②お願いシール



③高温注意シール 2枚



2. 梱包品の確認

梱包品は下表のとおりです。開梱時にご確認ください。

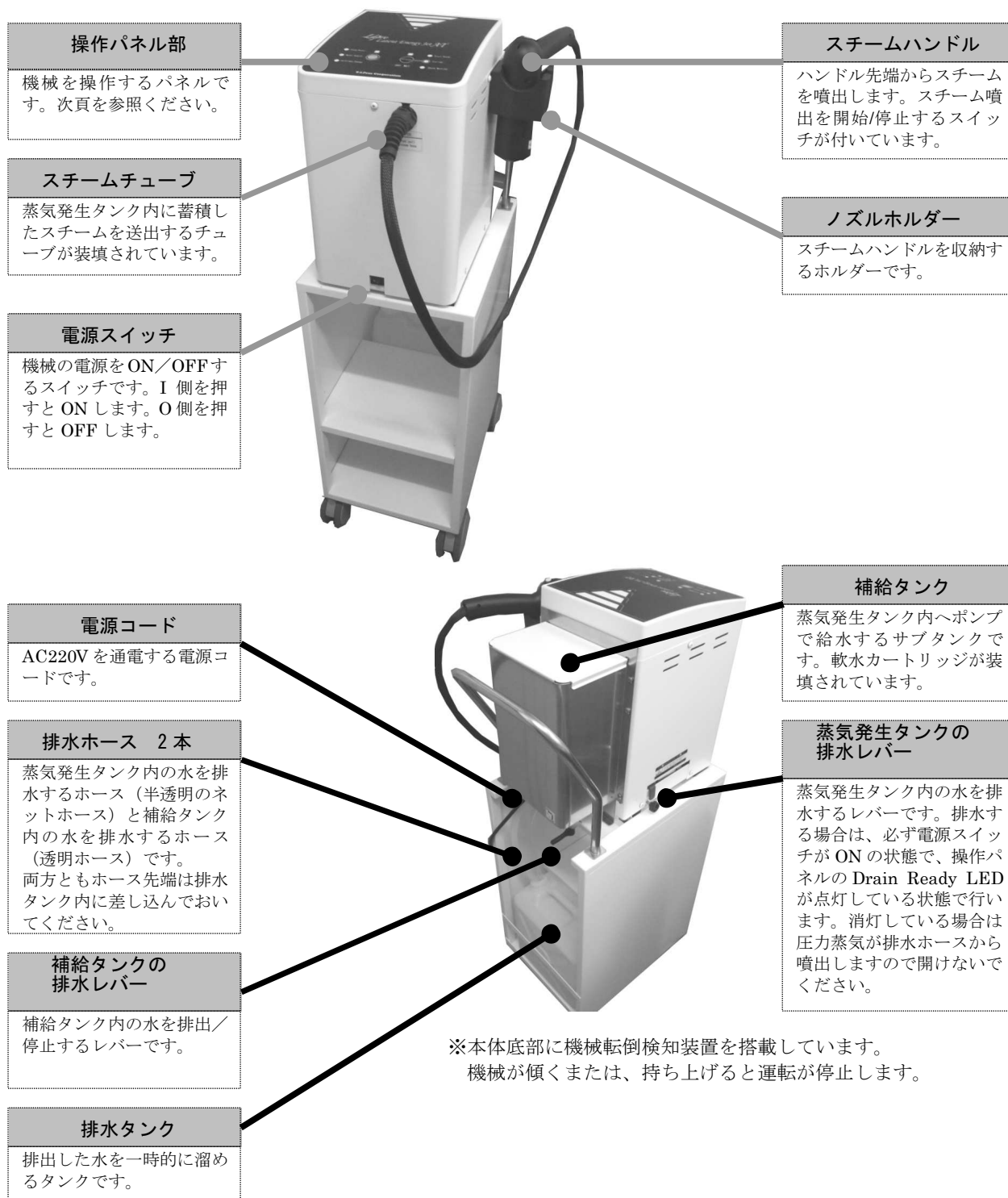
品名	取扱説明書	軟水カートリッジ	給水タンク	ノズルホルダー	排水タンク
数量	1部	1個	1個	1個	1個
形状					

3. ご使用になる前に

本製品は出荷前に十分な検査を受けており、ただちに作動する状態にあります。輸送中の損傷等を受けていないか開梱時に点検をお願い致します。万一異常な点がございましたら、ただちにご購入先にご連絡いただきますよう、お願い致します。

4. 各部の名称と機能

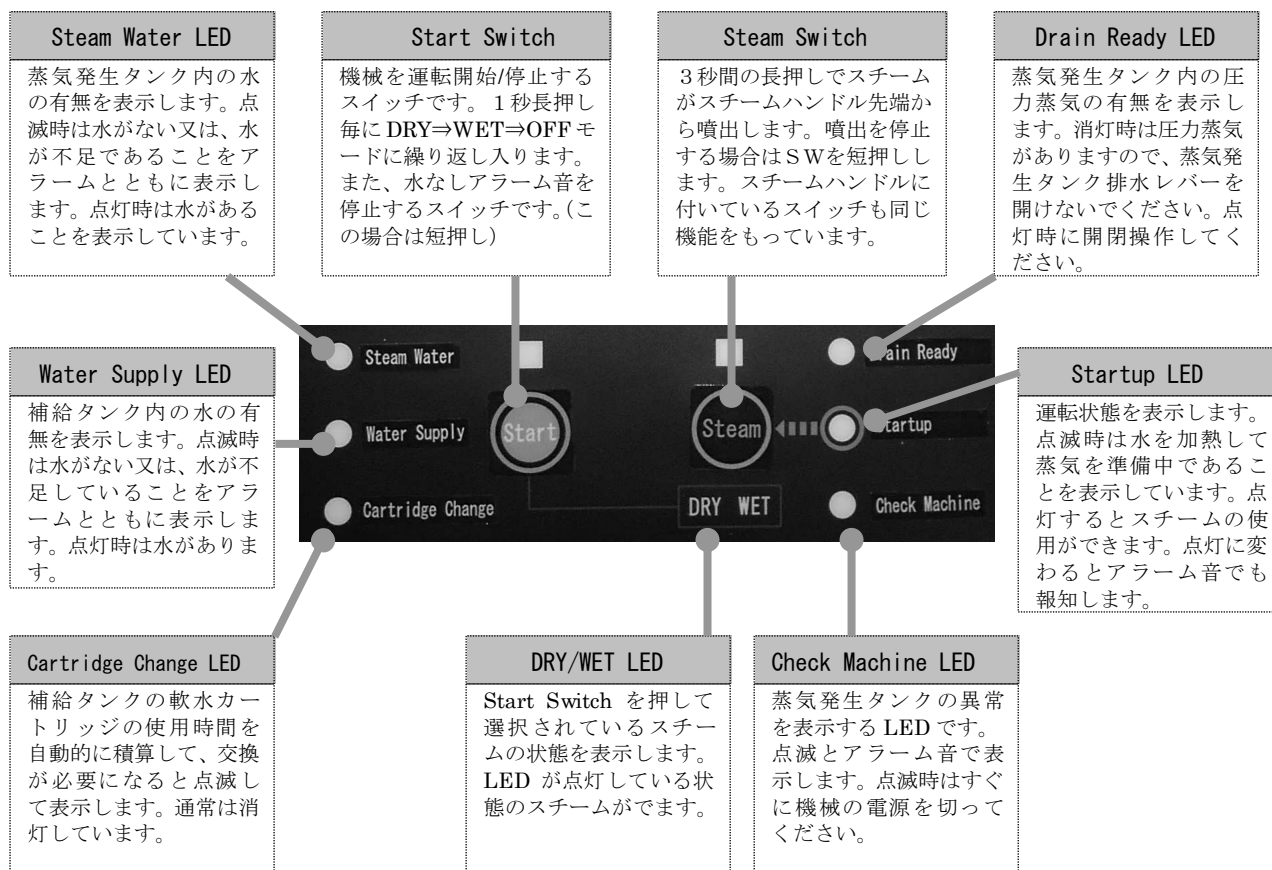
本体部



シャンプーオプション機 (型式 SPS)

オプション搭載機は、操作パネル部のデザインが異なります。
また、スチームハンドルにガードが付いています。

操作パネル部



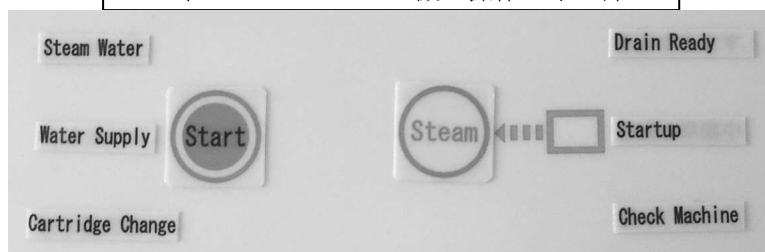
シャンプーオプション機 (型式 SPS)

オプション搭載機は、DRY/WET 機能は付いていません。また、DRY/WET LED も付いていません。

Start Switch は、機械の運転を開始/停止するスイッチです。3 秒長押しすると運転モードに入ります。水なしアラーム音を停止する場合はこのスイッチを短押しします。

Steam Switch および、その他の LED は上記と同じ機能をもっています。

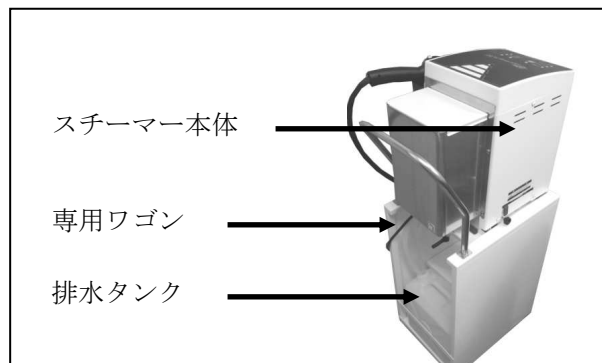
シャンプーオプション機の操作パネル部



5. スチームを使用前の準備

機械の設置と準備(初めて使用される場合)

- ① スチーマー本体を専用ワゴンに載せます。
排水タンクを専用ワゴンに置いて、排水ホース2本を排水タンクに挿入します。

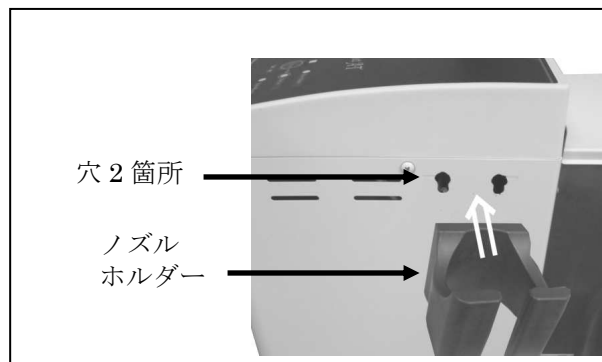


お願い

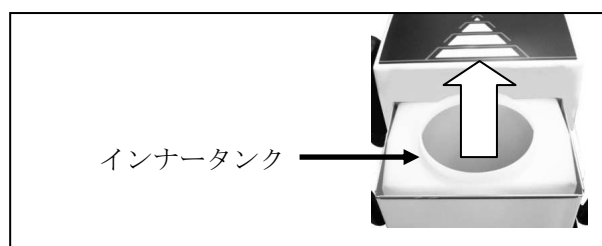
スチーマー本体底部には機械転倒検知装置を搭載しています。スチーマー本体の足部がフレームに乗り上げないように載せてください。機械転倒検知装置が作動した状態は、機械の電源が入りません。

- ② スチーマー本体の側面にある2箇所の穴に
付属のノズルホルダーの突起部を差し込んで
ノズルホルダーを取り付けます。

※ 突起部を穴に差し込んで、下方向に押し
下げてノズルホルダーを固定します。

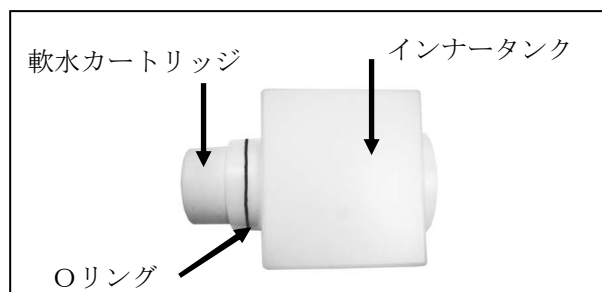


- ③ 補給タンクの蓋を開けて、中にあるインナー
タンクを取り出します。



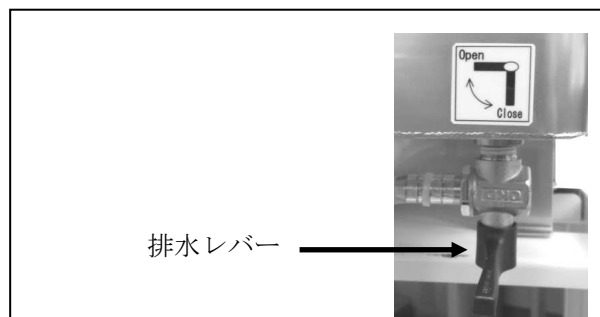
- ④ インナータンク内に軟水カートリッジを入れて、
軟水カートリッジを出口穴へ押し込みま
す。

※ 軟水カートリッジのOリングが直線状に
入っていることを確認します。
曲がっていれば、軟水カートリッジを
入れ直してください。

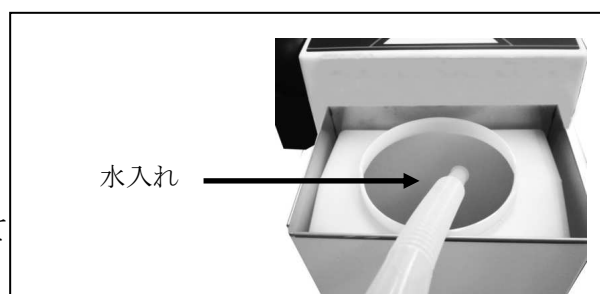


- ⑤ 軟水カートリッジを取り付けたインナータンクを補給タンク内へ戻します。

- ⑥ 補給タンク排水レバーが閉まっていることを確認します。(Close 側)

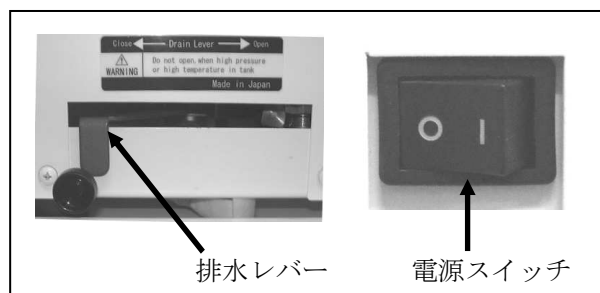


- ⑦ 補給タンク内のインナータンクへ水を入れます。水はインナータンクの軟水カートリッジを通過して補給タンク内へ溜まる構造です。水入れ完了後、タンク蓋を取り付けます。
 ※ 水は約 4.5 リットルが満水の目安です。
 ※ 水は軟水カートリッジをゆっくり通過して補給タンクへ入りますので、一時的にはインナータンク内に滞留します。



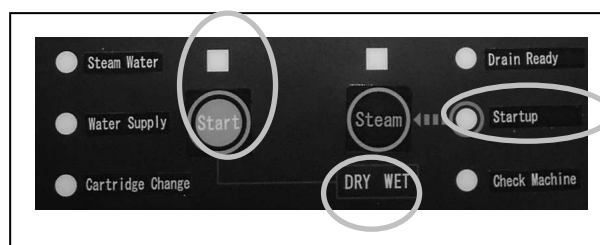
お願い	水は水道水を使用してください。純水や蒸留水などは水位センサーが誤動作する可能性がありますので使用しないでください。
------------	---

- ⑧ 蒸気発生タンクの排水レバーが閉まっていることを確認します。(Close 側)
 電源コードの電源プラグをコンセントへ差し込んで、電源スイッチを ON します。
 (I 側を押す)



注意	本機は定格電圧 AC220V です。製品仕様に記載されている電気仕様に合った接続を行ってください。また、アース接続してください。間違った接続は、火災や感電の可能性があります。
-----------	---

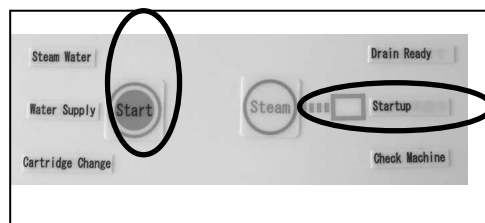
- ⑨ 操作パネルの Start Switch を押して (1 秒長押し)、DRY または、WET を選択し運転を開始します。



- ※ Start Switch を押す毎に、DRY モード運転 ⇒ WET モード運転 ⇒ OFF を繰り返し、選択されている DRY/WET の LED が点灯します。
 ※ DRY または WET が選択された状態では、自動的にポンプが、補給タンクから蒸気発生タンクへ水を送って、水の加熱を開始します。
 ※ 水を加熱して蒸気を蓄積中は、操作パネルの Startup LED が点滅しています。

シャンプーオプション機 (型式 SPS)

オプション搭載機は、DRY/WET 機能は付いていません。
Start Switch は、機械の運転を開始/停止するスイッチ
です。3 秒長押しすると運転モードに入って、自動的に
ポンプが補給タンクから蒸気発生タンクへ水を送って、
水の加熱を開始します。
水を加熱して蒸気を蓄積中は操作パネルの Startup LED
が点滅しています。

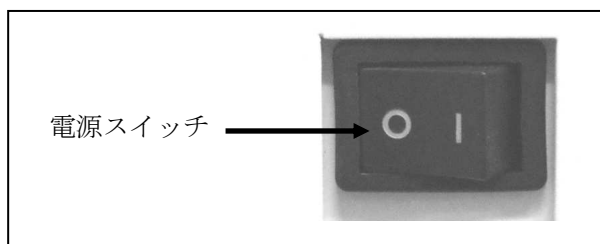


- ⑩ 操作パネルの Startup LED が点滅から点灯になると、スチームが使用可能な状態です。
※ Startup LED が点灯になると、1 秒間のアラームも鳴ります。

繰り返し使用の場合の準備 (通常の使用準備)

繰り返しご使用になる場合のスチーマーの準備は以下の手順で行います。通常は毎朝の使用始めに行っていただく内容です。

- ① 機械の電源コードの電源プラグをコンセント
へ差し込みます。
機械の電源スイッチを ON します。
(I 側を押す)



⚠ 注意

本機は定格電圧 AC220V です。製品仕様に記載されている電気仕様に合った接続を行ってください。また、アース接続してください。間違った接続は、火災や感電の可能性がります。

- ② 操作パネルの Drain Ready LED が点灯して
いることを確認します。

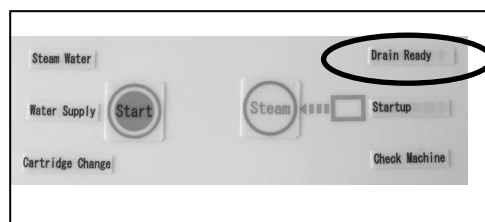
※ Drain Ready LED が消灯状態である時は、
蒸気発生タンク内に蒸気圧力がありますの
で、下記③の操作を行わないでください。

(消灯時の操作は 7. 機械の停機 ケース2 の①を参照)



シャンプーオプション機 (型式 SPS)

オプション搭載機も上記②と同様に Drain Ready LED
の点灯を確認して作業を行ってください。

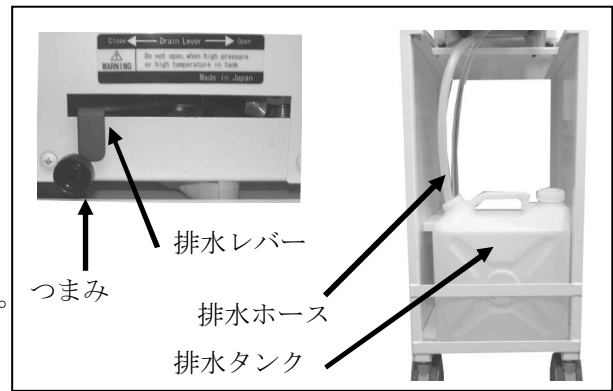



- ③ 排水ホース2本を排水タンクへ挿入します。
蒸気発生タンクの排水レバー部分のつまみを左方向に回して緩めます。(つまみは排水レバーのロックですので、レバーが動く範囲まで緩めます)

排水レバーを開けます。(Open 側)

※ 最多量で 1.5 リットルの水が排出されます。

※ 機械の電源スイッチが OFF の状態では
エアが入らないため、排水できません。



 注意	<p>Drain Ready LED が消灯した状態 (蒸気発生タンク内に圧力蒸気がある状態) で排水レバーを開けると、排水ホースから蒸気が噴出して火傷の可能性があるので、開けないでください。</p>
---	--

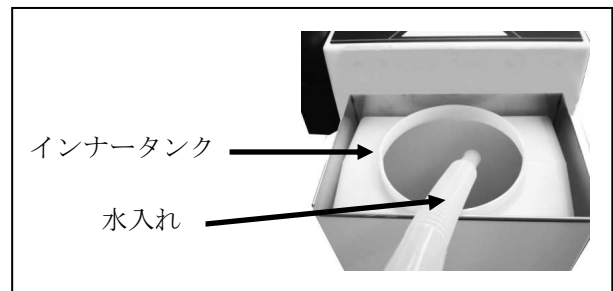
- ④ 排水完了後、排水レバーを閉じます。(Close 側) つまみを右方向に回して排水レバーをロックします。

排水タンクに排出された水を流し台などへ捨てます。

- ⑤ 補給タンク内に水があるか確認します。

不足の場合は、水をインナータンクへ補給します。水はインナータンクの軟水カートリッジを通過して補給タンク内へ溜まる構造です。水入れ完了後、タンク蓋を取り付けます。

※ 水は軟水カートリッジをゆっくり通過して補給タンクへ入りますので、一時的にはインナータンク内に滞留します。



お願い	<p>水は水道水を使用してください。純水や蒸留水などは水位センサーが誤動作する可能性がありますので使用しないでください。</p>
------------	--

- ⑥・ 操作パネルの Start Switch を押して (1 秒長押し)、DRY または、WET を選択し運転を開始します。

※ Start Switch を押す毎に、DRY モード運転 ⇒ WET モード運転 ⇒ OFF を繰り返します。選択された DRY または、WET の LED が点灯します。

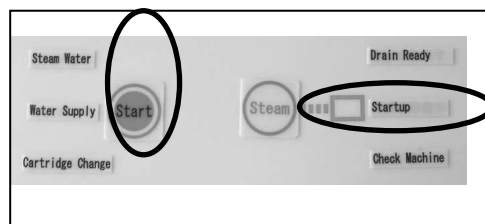
※ DRY または WET が選択された状態では、自動的にポンプが、補給タンクから蒸気発生タンクへ水を送って、水の加熱を開始します。

※ 水を加熱して蒸気を蓄積中は、操作パネルの Startup LED が点滅しています。



シャンプーオプション機 (型式 SPS)

オプション搭載機は、DRY/WET 機能は付いていません。
Start Switch は、機械の運転を開始/停止するスイッチ
です。3 秒長押しすると運転モードに入って、自動的に
ポンプが補給タンクから蒸気発生タンクへ水を送って、
水の加熱を開始します。
水を加熱して蒸気を蓄積中は操作パネルの Startup LED
が点滅しています。



- ⑦ 操作パネルの Startup LED が点滅から点灯になると、スチームが使用可能な状態です。
※ Startup LED が点灯になると、1 秒間のアラームも鳴ります。

6. スチーム使用手順

シャンプーオプション機 (型式 SPS)

オプション搭載機のスチーム使用手順は、11 頁の「シャンプーオプション機 (形式 SPS)・・・スチーム使用手順」を参照ください。

- ① 操作パネルの Start Switch を押して
(1 秒長押し)、DRY モード運転または、
WET モード運転を選択します。

※ Start Switch を押す毎に、DRY モード運転
⇒ WET モード運転 ⇒ OFF を繰り返します。

※ DRY モード運転のスチームは、毛髪などの内部への浸透性が良く、施術の効果を促進する
スチームです。WET モード運転のスチームは、内部への浸透性を抑えて、毛髪などの表面
の保湿を高めるスチームです。設定スチームになるまでに、モードを切替後、約 1 分程度
を要します。また、スチームの出始め 30 秒間は水滴が多く混ざることがあります。



- ② スチームハンドルの先端をタオルなどへ
向けて、スチームハンドルのスチームス
イッチを長押し (3 秒間) すると、スチーム
がスチームハンドル先端からでます。
スチームを停止する場合は、スチームスイッ
チを短押しします。

操作パネルの Steam Switch を同じように押す
ことでも、同じ操作ができます。

※ 運転開始直後のスチームは空気が混在して

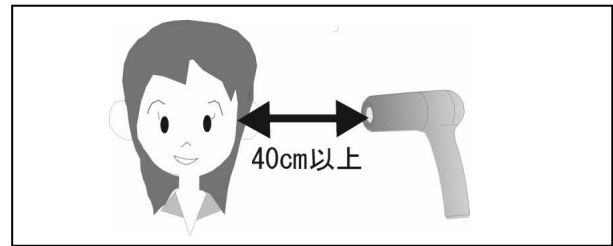
いるため、スチームの勢いが弱い場合がありますが、異常ではありません。



③ 施術する部分へスチームを当てます。

※ 頭髪とスチームハンドル先端までの距離を40cm以上保ってご使用ください。

※ ヘアーキャップなどで被った中へスチームを噴射すると、ヘアーキャップの中が非常に熱くなりますので、このような使用は行わないでください。



注意	スチームハンドル先端の金属部は高温ですので、触れないでください。火傷の可能性があります。
注意	スチームハンドルと頭髪までの距離が近すぎると、熱く感じます。必ず、距離を保って使用してください。火傷の可能性があります。

④ スチームを停止する場合は、スチームハンドルのスチームスイッチを押すと停止します。

※ スチームを停止する場合は、短押しで停止します。また、操作パネルの Steam Switch を短押ししても停止します。

⑤ 施術途中で操作パネルの Water Supply LED が点滅してアラーム報知した場合は、補給タンクの水がなくなったことを知らせています。補給タンクへ水を補給してください。

※ アラーム音は Start Switch を押す（短押し）と止まります。



Water Supply LED は、水を補給すると点滅から点灯へ移行します。

※ 補給タンクの水がなくなっても、約 10 分間はスチームの噴出は可能です。

しかし、約 10 分以上スチームを噴出すると、Steam Water LED が点滅して、自動的に水加熱ヒーターが OFF になりますので、早めの水の補給をお願いします。

シャンプーオプション機 (型式 SPS)・・・スチーム使用手順

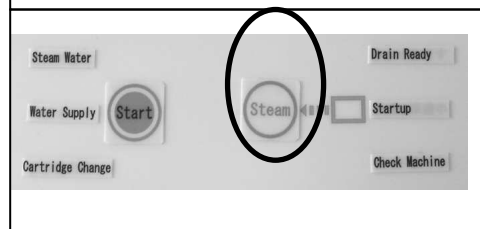
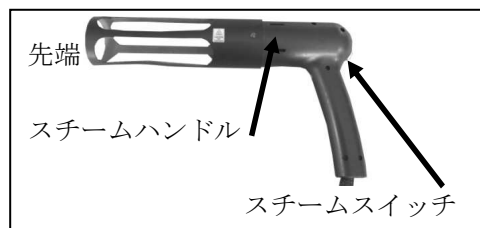
スチームシャンプーの要領は、別途記載の要領書を参考にして行ってください。
機械の操作手順は、以下の通りに行います。

- ① スチームハンドルの先端をタオルなどへ向けて、スチームハンドルのスチームスイッチを長押し（3秒間）すると、スチームがスチームハンドル先端からでます。スチームを停止する場合は、スチームスイッチを短押しします。

操作パネルの **Steam Switch** を同じように押すことで、同じように操作できます。

※ スチームの出始めは、多くの水滴を含んでいますので、スチームハンドルの先端をタオルなどへ向けて噴射してください。

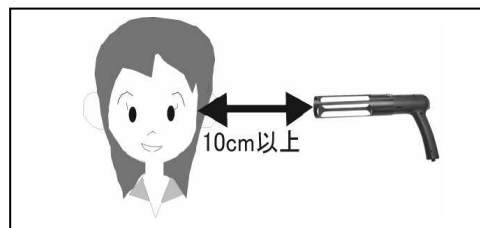
※ 運転開始直後のスチームは空気が混在しているため、スチームの勢いが弱い場合がありますが、異常ではありません。



- ② 頭髪へスチームを当てます。

※ 頭髪とスチームハンドル先端までの距離を 10cm 以上保ってご使用ください。

※ ヘアーキャップなどで被った中へスチームを噴射すると、ヘアーキャップの中が非常に熱くなりますので、このような使用は行わないでください。



⚠ 注意

スチームハンドルと頭髪までの距離が近すぎると、熱く感じます。必ず、距離を保って使用してください。火傷の可能性があります。

- ③ スチームを停止する場合は、スチームハンドルのスチームスイッチを押すと停止します。
※ スチームを停止する場合は短押しで停止します。また、操作パネルの **Steam Switch** を短押ししても停止します。

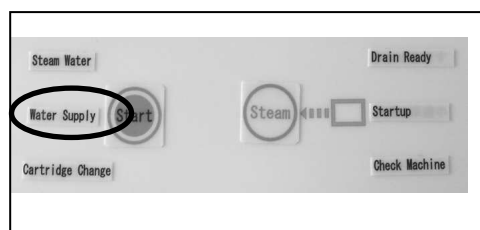
- ④ 使用中で操作パネルの **Water Supply LED** が点滅してアラーム報知した場合は、補給タンクの水がなくなったことを知らせています。補給タンクへ水を補給してください。

※ アラーム音は **Start Switch** を押す（短押し）と止まります。

Water Supply LED は、水を補給すると点滅から点灯へ移行します。

補給タンクの水がなくなっても、約 10 分間はスチームの噴出は可能です。

しかし、約 10 分以上スチームを噴出すると、**Steam Water LED** が点滅して、自動的に水加熱ヒーターが **OFF** になりますので、早めの水の補給をお願いします。



7. 機械の停機

本スチーマーの使用終了時に、スチーマーを停機する三通りの手順を以下に記載します。

ケース1 蒸気発生タンクと補給タンクの水は排水しないで停機する場合

蒸気発生タンクと補給タンク内の水はそのままの状態ですべての状態で停機して、翌日に蒸気発生タンク内の水のみを排水する手順。通常はこのケース1で行うことをお勧めします。

※蒸気発生タンク内の水を抜かないで、そのまま継ぎ足し使用すると、蒸気発生タンク内に水垢成分が堆積して故障の原因となりますので、必ず翌日に排水してください。

ケース2 蒸気発生タンク内の水を使用直後に排水する場合

蒸気発生タンク内の水を使用直後に排水し、補給タンク内の水は排水しない手順。

ケース3 蒸気発生タンクと補給タンク内の水を使用直後に排水する場合

蒸気発生タンク内の水と補給タンク内の両方の水を使用直後に排水する手順。

ケース1 蒸気発生タンクと補給タンクの水は排水しないで停機する場合

① 電源スイッチを OFF します。(O 側を押す)

② 電源コードの電源プラグをコンセントから抜きます。

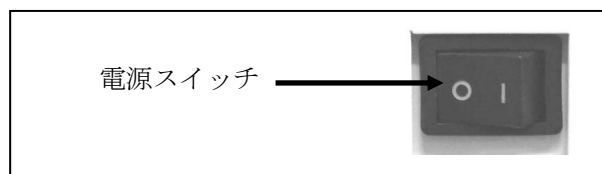
③ 当日は、このままで終了です。

翌日に、以下の手順で蒸気発生タンクの水を排水します。

④ 電源プラグをコンセントに差し込んで、電源スイッチを ON します。(I 側を押す)

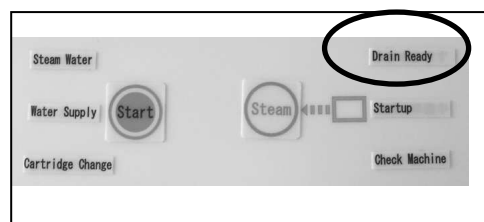
⑤ 操作パネルの排水できます LED が点灯していることを確認します。

(消灯時の操作は **7. 機械の停機** ケース2 の①を参照)



シャンプーオプション機 (型式 SPS)

オプション搭載機も、操作パネルの Drain Ready LED が点灯していることを確認します。



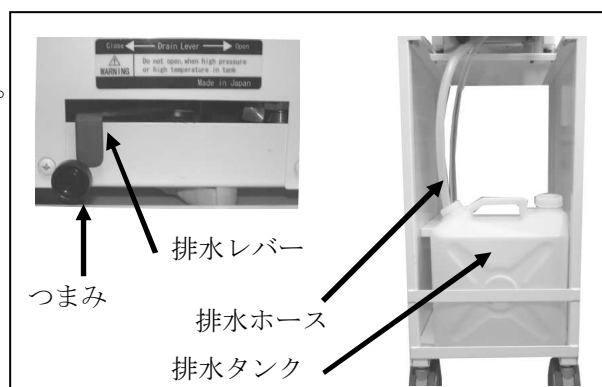
⑥ 排水ホース2本を排水タンクへ挿入します。

※ 最多量で 1.5 リットルの水が排出されます。

※ 機械の電源スイッチが OFF の状態では

エアーが入らないため、排水できません。

蒸気発生タンクの排水レバー部分のつまみを左方向に回して緩め、排水レバーを開けて (Open 方向)、蒸気発生タンクの水を排出します。



排水完了後、排水レバーを閉じます。(Close 方向)

つまみを回して排水レバーをロックします。排出した水を流し台などへ排水します。

注意	操作パネルの Drain Ready LED が消灯している場合は、蒸気発生タンク内に圧力蒸気が残っています。排水レバーを開けないでください。排水ホースから高温の蒸気が噴出して、火傷の可能性があります。
-----------	---

- ⑦ スチームを使用される場合は、**5. スチームを使用前の準備** の手順⑤から行います。

繰り返し使用の場合の準備

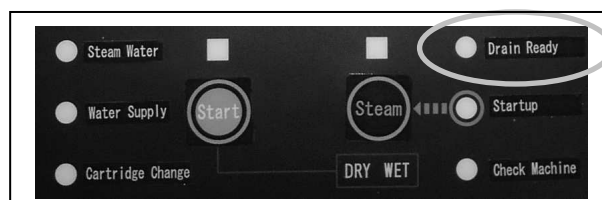
スチームを使用されない場合は、電源スイッチを OFF (O 側を押す) して、電源プラグをコンセントから抜きます。

ケース2 蒸気発生タンク内の水を使用直後に排水する場合

電源プラグがコンセントに差し込まれていて、電源スイッチが ON の状態からの手順を以下に説明します。

注意	スチーム使用直後は、蒸気発生タンク内に圧力蒸気が残っています。手順に従って排水レバーを開けてください。排水ホースから高温の蒸気が噴出して、火傷の可能性があります。
-----------	---

- ① 操作パネルの Drain Ready LED が点灯していることを確認します。消灯している場合は、下記手順②から③に従って蒸気発生タンク内の圧力蒸気を放出します。



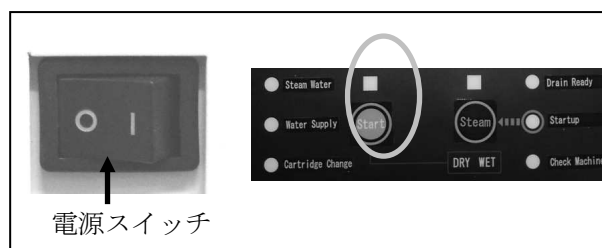
シャンプーオプション機 (型式 SPS)

オプション搭載機も、操作パネルの Drain Ready LED が点灯していることを確認します。

- ② 電源スイッチを OFF します。(O 側を押す)
Start Switch を押しながら電源スイッチを ON します。(I 側を押す)

※ この操作で、メンテナンスモードに入ります。

メンテナンスモード中は、操作パネルの Start Switch LED が点滅しています。



シャンプーオプション機 (型式 SPS)

オプション搭載機でも、上記②と同じ操作を行います。

- ③ スチームハンドルの先端をタオルなどへ向け、Steam Switch を押して (3 秒長押し) 蒸気発生タンク内の蒸気を放出します。操作パネルの Drain Ready LED が点灯すると圧力蒸気の放出は完了です。



※ Drain Ready LED が点灯するまで約 10 分程度です。

注意

蒸気の放出は蒸気ハンドルを身体へ向けしないでください。タオルなどへ向けて放出してください。火傷の可能性があります。

④ 電源スイッチを OFF して、再び ON します。(OFF は 0 側、ON は I 側を押す)

※ この操作で、メンテナンスモードから通常モードへ戻ります。

※ この操作で、Steam Switch は蒸気停止の状態へ自動的に復帰します。

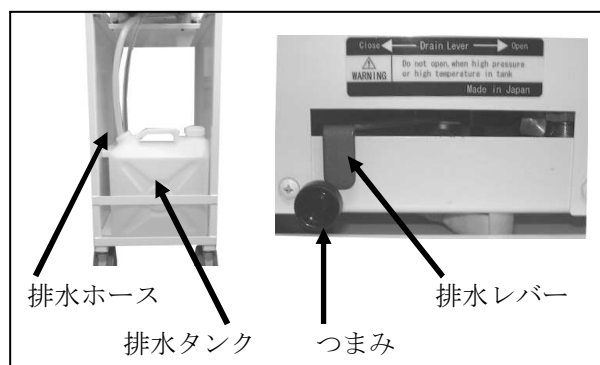
⑤ 排水ホース 2 本を排水タンクへ挿入します。

蒸気発生タンクの排水レバー部のつまみを左方向に回して緩め、排水レバーを開けて (Open 方向)、排水タンクへ水を排出します。排水完了後は、排水レバーを閉じて (Close 方向)、つまみを回して排水レバーをロックします。

排水水は、流し台などへ捨てます。

※ 排水レバーが開いた状態で、Start Switch を押すと警告音 (ピピピ) が鳴って ON しません。

※ 電源スイッチが OFF の状態では、エアーが入りませんので排水が完了しません。



注意

使用直後の蒸気発生タンク内の水は高温となっています。排出された水を素手で触らないでください。火傷の可能性があります。

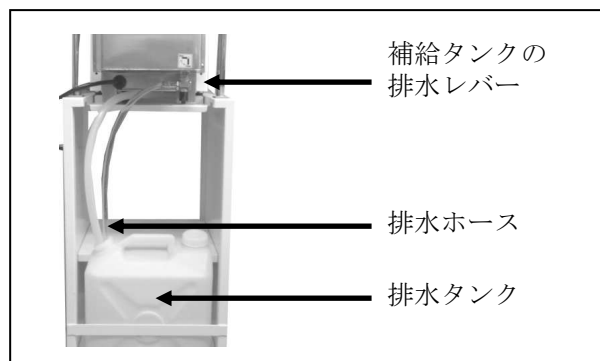
⑥ 電源スイッチを OFF (0 側を押す) して、電源プラグをコンセントから抜きます。

ケース3 蒸気発生タンクと補給タンク内の水を使用直後に排水する場合

① **ケース2** の①から⑥の手順を行って、蒸気発生タンクの水を排水します。

② 排水ホース 2 本を排水タンクへ挿入します。補給タンク排水レバーを開けます。(Open 側)

※ 補給タンク内は最大量で約 4.5 リットルの水が入っている可能性がありますので、排水タンク内に水が残っている場合は、排水タンク内の水を排出しておいてください。



③補給タンクの水を排水完了後、補給タンクの排水レバーを閉じます。(Close 側)

<p>お願い</p>	<p>1週間以上の長期の停機では、蒸気発生タンクと補給タンクの両方の水を排水してください。水が腐敗する可能性があります。 また、その場合、補給タンクのインナータンクに取り付けている軟水カートリッジを外して、軟水カートリッジをビニール袋などで密閉しておくことをお勧めします。軟水カートリッジは乾燥すると性能が低下する場合があります。</p>
------------	--

8. 保守と点検

(1) 毎日実施する保守

- 機械外装部に付着した汚れや毛髪などを清掃します。
- 補給タンク内に浮遊しているゴミを取り除きます。
- スチームハンドルに付着した汚れなどを拭取ります。

(2) 半年から1年で実施する保守(軟水カートリッジの交換)

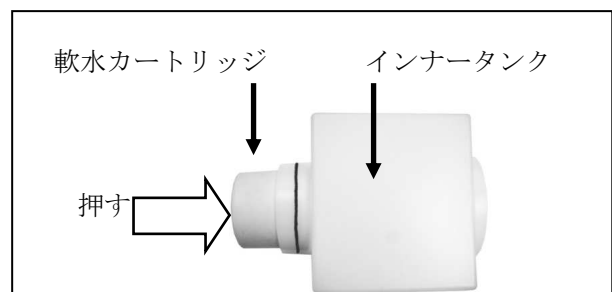
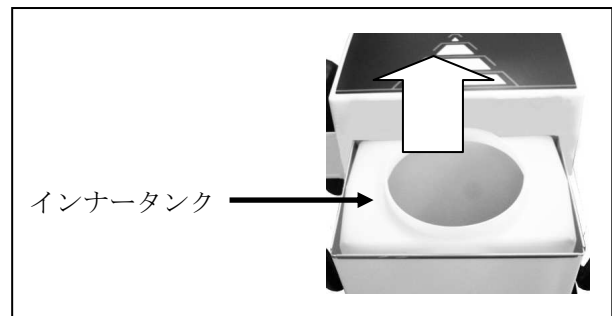
本機の補給タンクには、水を軟水化する軟水カートリッジが装着されています。軟水カートリッジの軟水化剤は、一定の水を軟水にすると効力を失います。機械内のメモリーで使用時間がカウントされ、指定の使用量になると、操作パネルの Cartridge Change LED が点滅して軟水カートリッジが交換時期であることをお知らせします。以下の手順で軟水カートリッジを交換します。尚、軟水カートリッジのご購入は、機械をご購入先へお問い合わせください。

- ① 電源スイッチを OFF (0 側を押す) にし、電源コードの電源プラグを抜きます。
補給タンク内にあるインナータンクを取り出します。

※水が滴り落ちますので、インナータンクをバケツなどで受けてください。

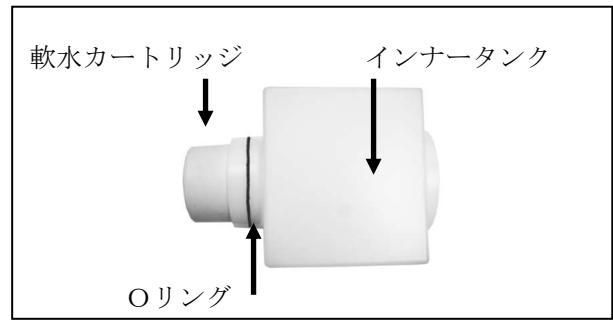
- ② 軟水カートリッジの底部を押して、軟水カートリッジをインナータンク内へ押し出します。インナータンク内から軟水カートリッジを取り出します。

※ 不要な軟水カートリッジは、廃棄規則に従って廃棄してください。



- ③ インナータンク内に新しい軟水カートリッジを入れて、軟水カートリッジを出口穴へ押し込みます。

※軟水カートリッジのOリングが直線状に入っていることを確認します。曲がっていれば、軟水カートリッジを入れ直してください。



- ④ インナータンクを補給タンク内へ戻します。
⑤ 電源コードの電源プラグをコンセントへ差し込みます。

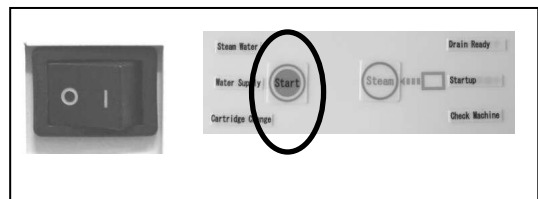
- ⑥ 操作パネルの Start Switch を押しながら電源スイッチを ON します。(I 側を押す)
※ この操作でメンテナンスモードに入ります。メンテナンスモード中は Start Switch の LED が点滅しています。



- ⑦ 操作パネルの Start Switch を 7 秒間長押しします。アラームが鳴って、軟水カートリッジの交換時期のリセットが完了したことを知らせてくれます。

シャンプーオプション機 (型式 SPS)

オプション搭載機も、操作パネルの Start Switch と電源スイッチを使って、同様に上記⑥、⑦の操作を行います。



- ⑧ 電源スイッチを OFF して、再び ON します。(OFF は 0 側、ON は I 側を押す)
※ Cartridge Change LED が消灯していれば、リセットは完了できています。
⑨ 補給タンク内やインナータンク内が汚れているようであれば、電源スイッチを OFF (0 側を押す) して電源プラグを抜きます。 **7. 機械の停機** **ケース3**の手順②と③に従って補給タンク内の水を排水します。
ウエスで、補給タンク内とインナータンク内の汚れを拭取ります。

⚠ 注意

補給タンク内とインナータンク内の清掃には、洗剤や溶剤などの薬剤を使用しないでください。ウエスで汚れを拭取ります。薬剤を使用して成分が残っていると、**機械トラブルの原因となる可能性があります。**

(3) 1年毎に実施する保守(スチーマータンク洗浄液による洗浄)

本機は軟水器を装備していますが、長期使用の間には少しずつスケールが蒸気発生タンク内や配管内に堆積します。1年に1回程度の頻度で、蒸気発生タンク内や配管内を専用のスチーマータンク洗浄液でスケールを取り除いてください。手順は以下の通りに行います。

① **7. 機械の停機 ケース2** の手順①から⑥に従って、蒸気発生タンク内の水を排水します。

② 補給タンク内にあるインナータンクを取り出します。

※ 水が滴り落ちますので、インナータンクをバケツなどで受けてください。

※ 洗浄中は、インナータンクは不要です。

③ 排水ホース2本を排水タンクに挿入して、補給タンクの排水レバーを開けて排水します。
(Open 側)

※ 補給タンク内は最多量で約 4.5 リットルの水が入っている可能性がありますので、排水タンクに水が残っている場合は、排水しておいてください。

排水完了後、補給タンクの排水レバーを閉じます。(Close 側)

④ 補給タンクに水を約 3 リットル入れます。専用のスチーマータンク洗浄液を 1 本分全て入れます。

補給タンクの蓋を付けます。

※ 市販の洗浄剤は使用しないでください。
機械の配管内部を浸食させる可能性があります。

⑤ 電源コードの電源プラグをコンセントへ差し込んで、電源スイッチを ON します。
(I 側を押す)

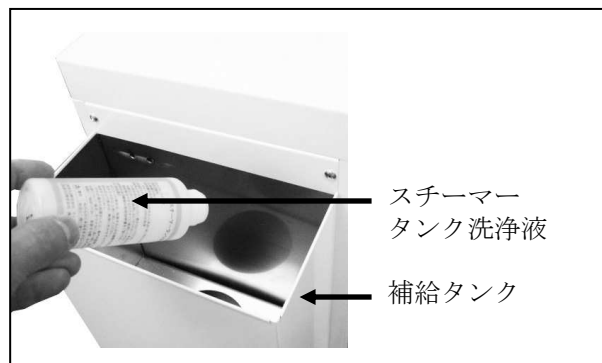
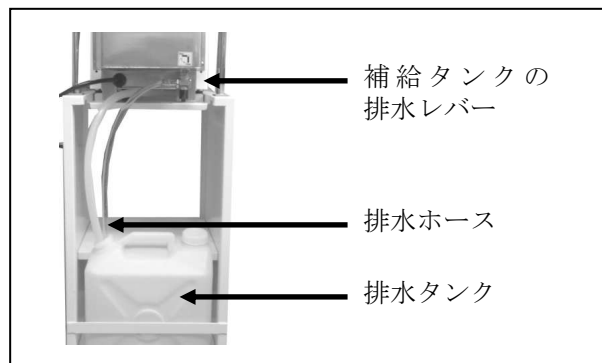
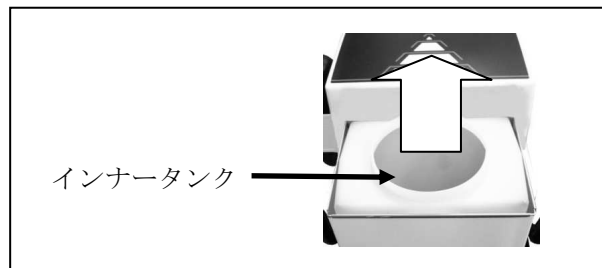
操作パネルの Start Switch を押して

(1 秒長押し) WET モードを選択します。

※ DRY モード運転でも問題はありません。

通常運転と同じです。蒸気発生タンク内には、蒸気圧力が発生します。

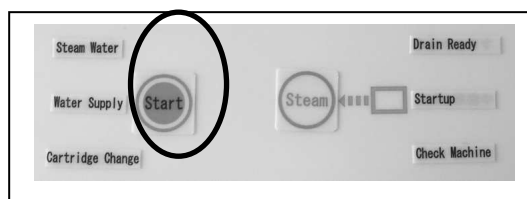
約 1 時間運転して、Start Switch を押して運転を停止 (OFF) します。



シャンプーオプション機 (型式 SPS)

オプション搭載機は、操作パネルの Start Switch を 3 秒長押しして運転を開始します。

約 1 時間運転して、Start Switch を押して運転を停止します。



※ 長時間の運転は、洗浄液による配管内部の浸食が起こりますので、2 時間までを限度として運転を停止してください。

⑥ **7. 機械の停機 ケース2** の手順①から⑥に従って、蒸気発生タンク内の水を排水します。

- ⑦ 上記手順③と同じ手順で、補給タンク内の水を排水します。
- ⑧ 補給タンクへ水を約3リットル入れます。
- ※ 以下の手順はスチーマータンク洗浄液の成分を洗い流すためのものです。
- ⑨ 上記手順⑤の要領で、運転を開始します。
- 水を送り込むポンプの駆動音が停止したら、Start Switch を押して運転を停止します。
- ※ 上記手順⑤のように、運転開始後1時間放置する必要はありません。
- ⑩ **7. 機械の停機 ケース2** の手順①から⑥に従って、蒸気発生タンク内の水を排水します。
- ⑪ 上記手順③の要領で、補給タンク内の水を排水します。
- ⑫ 補給タンク内やインナータンク内に付着した汚れをウエスで拭取ります。

△ 注意	補給タンク内とインナータンク内の清掃には、洗剤や溶剤などの薬剤を使用しないでください。ウエスで汚れを拭取ります。薬剤を使用して成分が残っていると、 機械トラブルの原因となる可能性があります。
-------------	--

- ⑬ インナータンクを補給タンクへ戻します。
- 以上でスチーマータンク洗浄液による洗浄は完了です。

9. トラブルシューティング

症状	予想される原因	対処
電源が入らないまたは、操作パネルのLEDが全て点灯しない	コンセントへ電源プラグが入っていない	電源プラグを差し込む
	電源スイッチがONになっていない	電源スイッチをONにする
	機械転倒検知装置が作動している	ワゴンに正しく載せる
	トランスの故障	メーカーによる修理が必要
	操作パネルの故障	メーカーによる修理が必要
Start Switch が作動しない	蒸気発生タンク排水レバーが開である	排水レバーを閉じる
	1秒間の長押しをしていない (シャンプーオプション機は3秒)	Start Switch を長押しする
	補給タンクに水が入っていない	補給タンクへ水を入れる
	メンテナンスモードに入っている (Start Switch LED が点滅)	電源スイッチをOFF/ONする
	Check Machine LED が点滅している	メーカーによる修理が必要
	操作パネルの故障	メーカーによる修理が必要
Drain Ready LED が常に消灯または、点灯である	温度センサーの故障	メーカーによる修理が必要
Check Machine LED が点滅する	蒸気発生タンクの異常または、ヒーター異常、ポンプ異常	メーカーによる修理が必要
スチームがでない	Steam Switch を長押ししていない	3秒長押しする
	スチーム準備中である (Startup LED が点滅している)	Startup LED が点灯に変わってから使用する
	タンクヒーターの故障	メーカーによる修理が必要
	スチームスイッチの故障	メーカーによる修理が必要
	スチーム電磁弁の故障	メーカーによる修理が必要

10. 製品仕様

名称	Lapre Latent Energy Jet AT (型式 SPH) 「オプション仕様：シャンプーオプション機 (型式 SPS)」
定格電圧、周波数	1φ AC220V、50Hz/60Hz
最大消費電力	1550W 「オプション仕様：シャンプーオプション機 1250W」
セーフティ機能	蒸気発生タンク温度異常検知 蒸気発生タンク内異常圧力時強制リリーフ機能 機械転倒検知装置搭載
本体寸法	ワゴン上に設置状態：W310mm×D450mm×H1000mm (スチームチューブのケーブルクランプを除く)
本体重量	ワゴン上に設置状態：24 Kg (水なし)